

河又邦彦：参加講義：12月9日 12, 13回 12月16日 14, 15回

「素敵な教員になるためには」では始め抽象的に物事を考えていた学生が多かったように思います。例えば「子どもとしっかりした信頼関係を築く」「明るい学級をつくる」などです。一旦そのような目標を設定すると、その目標に向かって進んでいるように錯覚しがちですが、それほど簡単に信頼関係を築けるわけではありません。授業では、日々の行動目標を考えさせます。教壇に立つ4月までの3ヶ月、信頼関係を築くために、明るい学級をつくるためにあなたは日々どのような努力をしますか。と問うのです。これにより、学生は抽象的な目標を日々の中の具体的な手だてとして意識できるようになったと思います。また、学生は生徒との関係だけを意識しがちですが、教員間の人間関係、チームワークが大切であることが繰り返しはなされました。全体をとおして、4月からの心構えが形成されたように思います。

最後に、北林専門監や濱田分校長のお話は大変面白く、私自身の勉強にもなりました。